

## U5-4 ライフステージ

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習者とともに、それぞれの人生のこれまでのこと、これからのことなどを話題に取り上げる際に使う。</li> <li>・子や孫、あるいは親など、年代が異なる家族のメンバーのことを取り上げて話す場合にも使う。</li> </ul>
イラストについて	<p>人生のそれぞれの時期を視覚的にあらわし、左下から赤ちゃん、子ども、思春期、成人、高齢者のイラストを並べた。最後は亡くなった人をイメージできるよう肖像写真風のイラストを添えた。</p>
使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃんのイラストを指さして「〇〇さん（学習者名）は、どこで生まれましたか、いつですか」「子どものとき、遊びましたか。何をしましたか」、あるいは高齢者のイラストを指さして「仕事をやめたら、何がしたいですか」「どんな場所に住みたいですか」などと尋ねることができる。</li> <li>・同様にボランティアが自分の人生を語るのに用いることができる。</li> <li>・家族のメンバーの話をするときは、該当する年頃のイラストを指さして使う。ボランティアが自分の身近にいる多様な年代の人々を取り上げることは、日本社会の理解にもつながり、興味深く受け取られることが多い。</li> <li>・イラストは人生の終わりまでをカバーしているが、そこまで率先して話題に取り上げる必要はない。</li> <li>・このシートは他のシートと同様、学習者の話したいことを受け止めて、対話を深めていくためのものであり、先方から情報を聞き出すものではないことに注意してください。相手の口が重くなったら、深追いをせず、さらっと流すことも大切。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・U1-2「いつ日本に来ましたか」、U1-3「だれと来ましたか」などとあわせて使うと、来日時の家族の状況がより詳しくわかる。</li> <li>・上級学習者には、ライフステージという観点から、結婚資金、教育資金、住宅資金、老後資金など、日本に長期滞在をする際の経済的な知識を持ってもらうことも生活をする上では重要。</li> </ul>